

事業所名

LEGON Kids天満月組

支援プログラム

作成日

2024年

11月

11日

法人（事業所）理念	法人理念 ・（社会性+事業性）×人 やりたい事を仕事に 障害者が戦力となって活躍できる会社 ・みらいに向けて生きる力を育む 事業所理念 ・多様性が求められる今だからこそ、エゴ（自尊心）を大切に自分の力を理解し、選択し、「自分らしく」乗り越える力を身につけていけるようお一人ひとりの個性と可能性を大切に自分自身をどんなステージでも表現できるように支援してします！					
支援方針	Live(運動)×Language(言語)。運動療育を通じて身体の発達やバランス感覚を育み、言語療育で言葉やコミュニケーション力を伸ばします。一人ひとりの特性に寄り添いながら、遊びや挑戦を通じて自信や自己肯定感を育み、日常生活での自立や社会性の向上を目指します。また、集団活動を通じて豊かな対人関係を築く力を養い、家庭や学校、関係機関と連携しながら、子どもたちが安心して成長できる支援環境を提供します。LEGON kids天満月組という事業所では「月=Luna」の頭文字Lに着目し、支援の5つの領域に英語の文字を対応させています。それぞれの言葉には支援の目標や、取り組みの方向性が込められています。					
営業時間(平日)	10時	00分	19時	00分	閉所日	8月13日、14日、15日/12月29日、30日、31日/1月1日、2日、3日、4日
営業時間(土日祝長期休暇)	9時	00分	18時	00分		
送迎実施の有無	あり	10時	30分	18時	30分	
	なし	9時	30分	17時	30分	
支援内容						
本人支援	<b>健康・生活～Life～</b> 健康や日々の生活を支える取り組みを「Life」と表現しています。これは、生活の基盤を築き、豊かな人生を送るための土台を大切にするという意味を込めています。	○LST ・持ち物管理、荷物整理（来所時や活動の切替の際の準備や片付けを通しての、日々の片付けや整理への支援） ・家事体験（洗濯練習や衣類の整理、片付けを通しての自立に向けての補助） ・食育（日々の食事を通してのマナーの習得、調理レクリエーション） ・トイレトレーニング（発達に合わせた排泄介助、トイレ支援） ・身だしなみ（手洗いうがいの習慣化、衣類の着脱練習） ・買い物体験、買い物支援（疑似硬貨を使用しての事業所内での買い物練習や店舗での買い物体験）				
	<b>運動・感覚～Live～</b> 運動や感覚を通じて、身体を動かし、生き生きとした活動を支える領域を「Live」としています。「今を生きる」という意味合いも込められています。	・理学療法士による専門的な知識に基づいた運動療育の実施 ・集団での運動活動（野球、キックスクーターやスケートボード、サーキットトレーニング等） ・体幹強化（バランスボール、ボルダリング等） ・手先運動（知育おもちゃ、ボードゲーム、家事体験等） ・ビジョントレーニング ・感覚遊び（粘土、工作、塗り絵、折り紙等）				
	<b>認知・行動～Liberty～</b> 認知や行動の領域を「Liberty（自由）」と表現し、自分らしく考え、行動する力を育むことを目指します。自立や自由な選択をサポートしていきます。	・スケジュール管理（全体へのスケジュール提示と個々のスケジュール設定） ・空間把握の認知形成（ブロック遊び） ・記憶力、注意力の向上（認知プリント） ・外出レクリエーション（外出等を通しての季節の変化や、街並みの変化を知る） ・SST（絵カード、カードゲーム、ロールプレイなどを通じての基本的な社会的スキルの獲得）				
	<b>言語・コミュニケーション～Language～</b> 言語やコミュニケーションの発達を支える領域を「Language」とし、自分の思いや考えを伝える力を育むことを目指します。また、相手の言葉や気持ちを理解し、円滑なコミュニケーションを実現するためのサポートを行います。	・言語聴覚士による言語発達の支援（絵カードを使用した言語理解力の向上・しりとりやクイズ、集団活動を通しての語彙の増加等） （発音の間違い、話しにくさの改善を図るための構音訓練や口腔器官運動や音の危機分けができていないかの評価と支援） ・非言語コミュニケーションスキル（言葉やジェスチャーでの伝え方や、伝わり方の練習） ・対人関係の構築（相手の気持ちを考える、話す、聞く、理解する、順番を待つなど）				
	<b>人間関係・社会性～Link～</b> 他者との関係を築き、社会の中でつながりを持つ力を育むことを「Link」と表現しています。これは、人と人を結びつける役割を示しています。	・外出レクリエーション（グループ行動の練習や外出先でのルールやマナーの獲得） ・対人関係の構築（集団での制作活動、ルール理解の必要な集団遊び、集団レクリエーション等を通じて相手との距離感や社会性を学ぶ機会） ・SST（絵カード、カードゲーム、ロールプレイなどを通じての基本的な社会的スキルの獲得） ・LST（身の回りのこと、他者との関わり方） ・交通安全プログラム ・買い物体験、買い物支援				
家族支援	・定期的な面談や相談支援を行い、子ども達の成長や日々の悩み等に対してご家族と一緒に取り組みます。また、家庭で実践出来るサポート方法や、必要に応じて地域資源の情報提供も行っていき、ご家族全体の負担軽減と、安心をサポートいたします。 ・送迎時や連絡帳、LINEなどでのやり取りを通じて生活面、運動面、言語や学習面での細かなニーズの変化や日々の保護者様の思いを受け止め共有し、それぞれに合った支援の充実を図っています。					
移行支援	・生活スキル向上：時間管理や身辺自立を支援します。 ・社会性育成：公共マナーや集団活動を通じて社会性を育みます。 ・就労準備：簡単な作業や自己表現の練習を行います。またグループの就労継続支援事業所や就労移行支援事業所に実際に行って体験会や研修に参加します。 ・コミュニケーション向上：会話練習や相談スキルを支援します。 ・健康管理：生活リズムの調整やストレス対処法を学びます。 ・保育所等訪問支援の実施。					
地域支援・地域連携	・学校や福祉機関と連携し、子ども達が地域の活動や支援サービスを利用できるようにサポートします。 ・事業所近隣や商店街でのレクリエーションの企画、実施や、公共施設の利用や地域のイベントへの参加を通して地域や社会と関わる機会を作ります。 ・同じグループ会社の事業所が開催するイベントへの参加など、グループ内での協力体制を活かした地域との連携活動を行います。					
職員の質の向上	・定期的な研修・勉強会：福祉や支援に関する最新の知識や技術を学ぶため、研修や社内での勉強会を定期的に開催します。更に業務に必要な書籍や資料、オンライン講座などの利用を推奨し、職員が自己学習できる環境も整えます。 ・資格取得の支援：職員のスキルアップを目的に、必要な資格取得を支援します。資格取得費用の補助を行います。 ・振り返りとフィードバックの実施：定期的な面談や業務の振り返りを行い、実際の支援活動についてフィードバックを受け、改善を図ります。 ・ケース担当会議の実施：専門職や同僚と一緒にケーススタディを行い、支援方法や課題解決の知識を共有します。					
主な行事等	1月：お正月について学ぶ、避難防災訓練 2月：節分レク 3月：ひな祭り 4月：進級パーティ・お花見 5月：こどもの日、母の日イベント 6月：父の日イベント 7月：七夕イベント			8月：夏祭り、避難防災訓練 9月：お月見イベント 10月：ハロウィンパーティー 11月：防災センターレク 12月：クリスマスパーティー SSTレク、LSTレク、制作レク、調理レク、外出レク（大型公園・防災学習センター・おやつ購入・商店街巡り・動物園/水族館・運動施設・スタンプラリー等）		